

7 東 水 循 第 2 3 8 7 号
令 和 0 7 年 0 9 月 1 0 日

国土交通大臣 殿

東浦町長

社会資本総合整備計画の変更について

令和06年01月22日 付け 5 東上4705号 で提出した、社会資本総合
整備計画について、別添のとおり変更するので提出する。

社会資本総合整備計画														防災・安全交付金		令和05年01月20日	
計画の名称	東浦町における浸水対策の推進（防災・安全）																
計画の期間	令和05年度～令和09年度（5年間）												重点配分対象の該当				
交付対象	東浦町																
計画の目標	雨水排水路のストックマネジメント化により、浸水対策を推進し、水害に強いまちづくりを行う。																

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和5年	令和7年末	令和9年末
1	下水道施設点検調査実施率を0％（R6当初）から100％（R9末）に増加させる。			
	下水道施設点検調査 調査を実施した施設の箇所数／調査が必要な施設の箇所数	0%	100%	100%
2	下水道管路のストックマネジメント計画による改築を実施した管渠の割合を0％（R5当初）から100％（R9末）に増加させる。			
	下水道管路のストックマネジメント計画の改築率 改築を実施した延長／改築が必要な延長	0%	61%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	東浦町	直接	東浦町	管渠（ 汚水）	改築	森岡処理分区、石浜処理 分区	汚水管 L = 1.6km	東浦町	■	■	■	■	■	208		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-002	下水道	一般	東浦町	直接	民間	管渠（ 雨水）	新設	下水道雨水貯留浸透対策	雨水貯留浸透対策	東浦町	■	■	■	■	■	5		-
		新世代下水道支援事業制度																	
	A07-003	下水道	一般	東浦町	直接	東浦町	管渠（ 汚水）	改築	下水道施設点検調査業務	点検調査（腐食環境）L=6.7km、点検調査（一般）L=178.6 km	東浦町			■	■	■	17		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-004	下水道	一般	東浦町	直接	東浦町	-	改築	ストックマネジメント計 画策定	ストックマネジメント計画策 定	東浦町		■				26		-
										小計						256			
										合計						256			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05	R06			
配分額 (a)	22	21			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	22	21			
前年度からの繰越額 (d)	0	7			
支払済額 (e)	15	16			
翌年度繰越額 (f)	7	12			
うち未契約繰越額(g)	7	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	31.81	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	事業計画の再検討のため				

事前評価チェックシート

計画の名称： 東浦町における浸水対策の推進（防災・安全）

事前評価		チェック欄
Ⅰ．目標の妥当性 上位計画と適合している。		○
Ⅰ．目標の妥当性 東浦町下水道事業計画と適合している。		○
Ⅰ．目標の妥当性 関連する他事業の計画と適合している。		○
Ⅰ．目標の妥当性 各種事業計画が策定され、適合している。		○
Ⅰ．目標の妥当性 各種法令（都市計画法・下水道法等）を遵守している。		○
Ⅰ．目標の妥当性 地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性 十分な事業効果が確認されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性 他事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。		○
Ⅲ．計画の実現可能性 長期的収支計画の見通しが健全と判断される。		○
Ⅲ．計画の実現可能性 関係機関との協議、住民等の合意形成等を踏まえて事業実施の確実性が高い。		○
Ⅲ．計画の実現可能性 その他、事業実施のための環境整備が図られている。		○